

株式会社フタワ精密製作所

超合金の精密加工で 半世紀を超える歴史

- 納期相談
- コスト相談
- オンリーワン技術
- メイドインジャパン
- 試作可 小ロット



各種超硬加工を取り扱う

主な事業内容	主な取引先(納入先)	主な製品
超合金・焼入れ鋼材・セラミックの精密研削加工	自動車部品メーカー、建築金具メーカー、食品機械メーカー	金型部品、超硬治工具、機械部品

業務内容

材料手配から完成品の納入まで手がける

フタワ精密製作所は、主に超合金の研削加工を手がける。タンダステンとコバルトを混合し焼結させて作る超合金は、金型部品や機械部品、治工具などに幅広く使われる。同社はこれらの部品・治工具などの加工を、図面を受け取った後、材料手配から完成品の納入まで一貫して対応できる体制を有する。超合金だけでなく焼入れ鋼材やセラミックなどの素材の加工にも対応する。

創業は昭和46年と、半世紀以上の歴史を持つ会社だ。内田知男現社長の父親である内田勲(くん)現会長が、それまで勤めていた超合金メーカーから独立して立ち上げた。同じ会社にいた仲間と2人で始めたので、「二つの輪の意味を込めてフタワ精密製作所という社名にした」と、内田社長は話す。

強み

2台のプロファイル研削盤が武器に

同社の特徴は、円筒研削盤、内面研削盤、平面研削盤といった各種研削装置に加え、他社ではあまり設置していないNCプロファイル研削盤を設置して

社長あいさつ



代表取締役
内田 知男さん

“ユーザーの使用目的に正確にお応えする”、“より良いものを提供していく”、“納期を厳守する”、“低コスト化を追求する”。この4項目を念頭に置き、取引先の企業様から喜ばれる、感謝される企業をめざしております。

主な保有設備

- NCプロファイル研削盤 GLS-135AS アマダマシナリー製 2台
- CNC旋盤 QUICK TURN 100M SGほか ヤマザキマザック製ほか 2台
- 円筒研削盤 G-20ほか シギヤ精機製作所製ほか 5台
- 平面研削盤 MSG-618PROほか 三井ハイテック製ほか 2台
- 内面研削盤 YIG-15-SAほか 山田工機製ほか 4台



住所 / 〒578-0932 東大阪市 玉串町東3-5-59
TEL / 072-960-3030
FAX / 072-960-3056
創業 / 昭和46年12月
設立 / 平成13年6月
資本金 / 1,000万円
従業員 / 8名

商工会議所をはじめ様々な団体の会合に積極的に参加し、「多数の同業者と知り合えた」と語る内田社長。研削加工だけでなく、マシニングセンタや放電加工機などによるミクロン単位の高精度加工も、協力会社に依頼することで可能になった。得意先も自動車部品メーカーのほか、食品機械や建築金物メーカーなどに広がっている。人脈を生かして「美容・ヘルスケア分野などの新規取引先も探してみたい」と内田社長はさらなる意欲を見せる。

取引大 新分野への取引先開拓にも意欲

また、同社は超硬素材の混合比の違いによる特性や加工手順などを知り尽くしており、その経験やノウハウを現場作業で伝承してきた。十数年以上の経験を有するベテラン作業者を多く抱えていることで、超短納期の注文にも迅速かつ柔軟に対応できる。このような高い現場力も、同社の大きな強みだ。



同社の精密加工を支えるプロファイル研削盤



高精度な絞り金型の部品



<http://www.futawa.com/index2.html>